

企業が伸びる、個性ある地域社会創造のために、今、何が必要か。何をすべきか。

# 地方のICT戦略 [57]

Information and Communication Technology

**田辺工業株式会社は、NTT東日本と連携し、2020年9月から製造・建設業界向けのICTソリューションを提供開始しました。それが、ウェアラブルカメラを活用した映像コミュニケーションサービスです。このサービスによって、どんな変革が期待できるのか。NTT東日本と共に開発・製造に携わった経緯やお客様からの反響、今後の展望などをうかがいました。**

## ものづくりのための、ものづくりで産業社会や社会発展のインフラに貢献

― 御社の事業内容を教えてください。  
 当社は、化学・医薬・電子材料・食品分野の製造プラント建設をはじめ、電気計



Interview  
 田辺工業株式会社  
 代表取締役社長執行役員  
**四月朔日 義雄** さん

装・通信工事など幅広い分野を手がけている総合エンジニアリング会社です。

主にプラントエンジニアリング、エレクトロ、メカトロニクスの三つの事業を展開しています。素材産業をはじめ、製造業の製造設備をつくる「ものづくりのための、ものづくり」を担っています。

― 2020年9月から、御社はNTT東日本と連携し、製造・建設業界向けにウェアラブルカメラを活用した映像コミュニケーションサービスの開発・提供を行ってまいりました。NTT東日本と連携に至った経緯を教えてくださいませんか？

建設業界では技術者の高齢化に伴い、素晴らしい技術が失われつつあります。当社は、これまでプラント工場の建設・維持・管理を主な事業として、お客様の要望・課題に応じたAGVやロボットアームなどのICTソリューションの開発・提供も行ってまいりました。様々なIT機器を用いて業務効率化を図ってまいりましたが、有効に利用できずにいました。そのような状況の中で、NTT東日本新潟支店様との打ち合わせの中で、当社の課題や想いに共感いただき、

共に課題解決のソリューションに着手しました。

## オフィスと現場を結びリアルタイムコミュニケーション

― 製造・建設の現場で技術を蓄積し、様々な課題解決に挑戦してきた御社がNTT東日本の技術パートナーとなったのは、大変理解できます。ところで、ウェアラブルカメラを活用した映像コミュニケーションサービスとは、具体的にどのような内容なのでしょう？

現場作業員と遠隔地の監督・指示者が、リアルタイムにコミュニケーションを図れるソリューションとなります。本サービスは、ウェアラブルカメラやイヤホンマイク、通信機器、視聴用タブレット、モバイルなどをオールインでご提供します。また、機器が届き次第、すぐにサービスが利用できるよう、事前に設定を済ませたうえで提供できるのも大きな特長です。

― この新たなサービスで期待される効果は、何でしょうか？

ウェアラブルカメラから送られてくる映像を遠隔地で確認できることで、現場のリアルタイムな状況確認が可能となり、作業



ウェアラブルカメラ。ヘルメットへの装着を想定し、完全ワイヤレスかつ軽量化を実現した



現場作業者と管理・監督者をつなぎ、双方が遠隔地にいってもリアルタイムな映像・音声によるコミュニケーションが可能となる

指示の円滑化や現場への移動コストや移動時間の削減、コロナ禍での新しい働き方を提案することが可能となります。

また、若手社員に装着させることで、本社や支店担当者との視点を共有でき、すぐに指示、指導することが可能です。

## 技術の伝承、工事現場での進捗率安全性でも高く評価

― 新たなICTソリューションを開発するにあたり、ご苦労されたことは何でしょうか？

ウェアラブルカメラを装着する現場の方々が増え、負担にならないソリューション作りをコンセプトにおき、作業員の方への装着感、利用のしやすさ、充電のしやすさなど現場目線で開発をスタートさせました。しかし、現場での利用を想定した時に、機能的制約などが大きく、開発課題が多く、そこをクリアしていくことが非常に苦労しました。

― お客様からの反響はいかがですか？

導入企業様からは、「ベテラン層の大量退職を控えた今、技術力を次の世代に伝承することが可能になる」、「今まで特定の作業員しか見られなかった現場の映像がリアルタイムで共有できるのは、工事進捗や安全の面でもメリットとなる」といった、非

常に効果の高いソリューションであるとの評価をいただいております。

― 本サービスが始まって1年が経ちました。今後のICTへの取り組みなど、御社の今後の展望について教えてください。

まずは、本ソリューションのさらなる機能拡張を行い、より効率化につながるソリューションを目指し、使い方の領域を広げることを目標とします。また、デジタル人材の育成をはじめ、新たな事業の創出や業界のIoTやAIを活用したDXの加速化を図ってまいります。



本社・北陸支店外観

Profile  
 ○田辺工業株式会社  
 事業内容／産業用プラント機械・電気計装設備の設計・製作・建設・メンテナンス／太陽光発電設備の設計施工／自動化省力化機器・装置の開発・設計・製造／太陽光発電・売電事業他  
 本社／新潟県上越市大字福田20番地  
 TEL／025-545-6500  
 事業所／東京本社、大阪支店、名古屋支店、青海支店、北陸支店、千葉支店、鹿島支店、埼玉技術センター、姫路技術センター、大牟田支店  
 代表取締役社長執行役員  
 四月朔日 義雄 (わためきよしお)  
 設立 昭和44年2月  
 従業員 780人  
 URL / http://www.tanabe-ind.co.jp/